

第26号平成24年8月1日発行

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟

新任ご挨拶

 公益財団法人
 日本ソフトテニス連盟

 会長
 表
 孟
 宏



皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶 び申し上げます。

平素より、当連盟の諸事業に格別のご支援、ご協力を 賜り厚くお礼申し上げます。

平成24年6月17日開催の定時評議会及び第3回理事会において皆様からのご推挙により、このたび公益財団法人日本ソフトテニス連盟会長という重責を務めることになりました。微力ではございますが、この職責を全うすべく力の限り努力いたす所存でございますので、前任会長同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、韓国・聞慶市において10月27日から11月1日 まで、第14回世界ソフトテニス選手権大会が開催されま した。日本選手団は、男女ダブルスで優勝、準優勝を独占し、金メダル2個、銀メダル4個、銅メダル1個を獲得する成果を挙げてくれました。皆様のご声援に感謝いたします。

本年は、第7回アジア選手権大会が11月15日(木)から19日(月)まで中華台北・嘉義市で開催されます。国際大会における日本選手団の素晴らしい活躍と大きな成果を期待し皆さんとともに声援を送りたいと思います。

また、今年は公益財団法人として新たにスタートとし、「ソフトテニス長期基本計画2012」の初年度として、日本で生まれたソフトテニスを世界に誇れる格調高いスポーツとして普及振興するため、「ソフトテニスの普及振興事業」、「ソフトテニスの競技力向上事業」、「ソフトテニスの国際振興事業」の3つを柱に位置付けて、当連盟の総力を挙げて取り組んでおります。

今後も、新体制のもと公益財団法人として、ソフトテニス界のみならず広く皆様のご期待に応えるとともに、その責任を担い、より一層の公益の増進に寄与する活動を実施してまいります。

皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第7回アジアソフトテニス選手権大会

1. 大会期日

2012年11月15日(木)~11月19日(月) *予備日11月20日(火)

2. 競技会場

Chiayi City Gang Ping SStadium, Tennis Courts(中華台北・嘉義市)

3. 種別・日程 男女シングルス、ミックスダブルス、男女ダブルス、国別対抗戦

2012年11月16日 男女シングルス (男女各2名が出場)

2012年11月17日 ミックスダブル (2ペア出場)

2012年11月18日 男女ダブルス (男女各2ペアが出場)

2012年11月19日 国別対抗戦 (男女ダブルス2、シングルス1)

第7回アジアソフトテニス選手権大会 JAPANチーム

:	役 職 氏:		名	所 属			能	氏	名	所属	
団		長	神崎	公宏	日本ソフトテニス連盟理事 強化委員長						
	監	督	斉藤	広宣	松戸市役所		監	督	田中	弘	田中企画
	□ -	- チ 中堀 成生 NTT			NTT西日本広島		□ -	- チ	高川	経生	ヨネックス
	トレ・	ーナー	川上	晃司	スポーツインテリジェンス		トレ-	ナー	森	麻美	スポーツインテリジェンス
	選	手	水澤	悠太	広島県 NTT西日本広島				上原	絵里	東 京 都 ナガセケンコー
月男	選	手	岩﨑	圭	広島県 NTT西日本広島	女	選	手	阿部	悠梨	東 京 都 ナガセケンコー
• •	選	手	篠原	秀典	東 京 都 日体桜友会		選	手	杉本	瞳	兵 庫 県 東芝姫路
子	選	手	小林	幸司	東京都 ミズノ	子	選	手	森原	可奈	兵 庫 県 東芝姫路
	選	手	柴田	章平	京都府同志社クラブ		選	手	横山	温香	東 京 都 ナガセケンコー
	選	手	長江	光一	広島県 NTT西日本広島			手	平田	清乃	東 京 都 ナガセケンコー
	選	手	中本	圭哉	広島県 NTT西日本広島				小林	奈央	日本学連 早稲田大学
	選	手	船水	雄太	日本学連早稲田大学		選	手	大庭	彩加	広島県 NTT西日本広島





第67回 天皇賜杯・皇后賜杯

全日本ソフトテニス選手権大会

平成24年10月26日(金)~28日(日)

会 場: 鹿児島市営東開庭球場

(放映予定日時)

NHK Eテレ 平成24年11月4日(日)

14:00~15:00

平成23年度事業報告(平成23年4月1日~24年3月31日)

1. 会員登録制度の推進に関する事業

(公財)日本ソフトテニス連盟及びその加盟団体における会員組織を確立し、登録会員及びその所属団体を明確にすることにより、普及活動の基盤として役立てるとともに、併せて各組織の健全な財政に寄与するために推進した。

- 2. 選手強化育成に関する事業
- (1)ナショナルチームの強化合宿 男子6回・女子6回を実施した
- (2)全日本アンダーチーム(U-20、U-17、U-14)の強化合宿を男女 各2回実施した。
- (3)強化スタッフを、全日本選手権をはじめとする各種大会に派遣した。
- (4)競技者育成プログラムの推進事業
 - ①Step-1~ Step-2を各支部で開催した。
 - (支部での競技者育成プログラム推進のため補助を行った)
 - ②Step-3(U-20・U-17・U-14/男・女)を8ブロック毎に 開催し、選手指導者計1,401名が参加して開催した。
 - ③第6回ソフトテニスジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step-4)」を宮崎市で選手、指導者計329名が参加して開催した。
- 3. 指導者養成に関する事業
- (1)各支部より小学生・中学生・高校生の指導者の代表各1名が一堂に会し、<世界に誇れる、格調高いスポーツ「ソフトテニス」>を推進するためスポーツを行う上でのマナーについて重点を置くとともに、シングルスの指導方法を紹介して指導者縦横の連携とブロック間の情報を共有する目的で研修会を実施した。
- (2)指導者バンクの整備

競技者育成プログラム及び指導者養成推進等のため日本連盟 として指導者バンクを整備した。

地域における普及活動を支援するため支部毎の指導者バンクの整備も推進した。

(3)地域スポーツ指導者養成事業

指導員養成講習会専門科目開催事業11会場、上級指導員養成 講習会専門科目開催事業5会場及びスポーツ専門学校1会場 で実施した。

- 4. 地域グループ育成に関する事業
 - (1)各支部に対し会員登録料(一般の20%、小学生の50%、中学生の20%、高校生の10%、高専の10%、大学生の50%)を還元し、地域クラブ・ジュニアクラブの育成等の充実を図った。また、各支部に対し中学生大会、レディース大会、ソフトテニス週間の補助を行った。
- 5. 国内競技会に関する事業(主催、共催大会)を実施した。
- 6. 地域における競技会に関する補助事業

9地区選手権大会、9地区高等学校選抜大会、10地区中学校選手権大会、壮年東西対抗大会、超壮年東西対抗大会、全日本学生同好会大会の開催に対して補助を行った。

- 7. 公認審判員制度に関する事業
- (1)マスターレフェリー 60名、マスターアンパイヤー 18名を認 定した。
- (2) 公認1級審判員261名を認定した。
- (3)公認2級審判員26,651名を認定した。
- (4) 公認ジュニア審判員31,318名を認定した。
- (5)1級審判員の検定会2会場(参加者:103名)と研修会8会場(参加者:185名)を実施した。
- (6)ソフトテニスハンドブック、ジュニア審判マニュアル等を販売ならびに配布した。

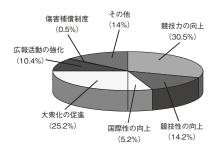
- 8. 技術等級制度に関する事業
- (1)技術等級E X86名、S-EX19名、S P422名、S-SP13名、1 級413 名、2 級1,135名、3 級1,481名、4 級3,124名を認定した。
- 9. 用具・施設の公認に関する事業
- (1)ラケットの証紙、ネット証布を販売した。
- 10. 広報に関する事業
- (1) 機関誌「ソフトテニス」を毎月1回発行した。(支部購読1,349名個人購読370名)
- (2) 第66回全日本選手権大会(松本市)をNHK Eテレで、全国放送を実施した。
- (3) 平成23年 大会記録集を作成し、支部・報道機関等へ配布した。
- (4)審判・技術等級認定システムを活用し、IT化による効率化を 推進した。
- (5)携帯ホームページを活用し、ルール、大会情報やランキング 等の情報を配信した。
- (6)動画配信・世界ソフトテニス選手権大会他各種大会等の動画 をインターネット上に配信した。
- 11.「東日本大震災復興プロジェクトin岩手・宮城・福島」を開催した。
- 12. 各種表彰を実施した。
- 13. 国際競技大会への代表選手団等を派遣した。
- (1) 第10回チャイニーズカップ(中国・台州市)
- (2)第19回日・韓・中ジュニア交流競技会(愛知県・一宮市)
- (3)第14回世界ソフトテニス選手権大会(韓国・聞慶市)
- (4) 第9回中山杯国際ソフトテニス大会(中華台北・台中市)
- 14. 国際普及の促進に関する事業
- (1) ヨーロッパ(イギリス・イタリア)への普及促進として、指導者および選手を派遣した。
- (2)アメリカへの普及促進として、指導者および選手を派遣した。
- (3)ヨーロッパ(ポーランド・ドイツ)への普及促進として、指導者および選手を派遣した。
- (4)ヨーロッパ(イタリア)で開催されたワタキューカップ国際大会へ指導者および選手を派遣した。
- (5)インドネシア連盟より指導者派遣の要請があり、指導者および選手を派遣した。
- (6)ブラジルへの普及促進として指導者を派遣した。
- (7)ドミニカ連盟より指導者派遣の要望があり、指導者を派遣した。
- (8)パラグアイ・イグアス日本人会より指導者派遣の要望があり、 指導者を派遣した。
- (9)各国に用具・用品を支援した。(ボール=265打、ラケット=318本)
- 15. 国際大会の開催促進に関する事業
- (1)2014年仁川アジア競技大会採用要望活動のため、専務理事と 国際委員長が韓国・仁川アジア競技大会組織員会を訪問した。
- (2)2012年のアジアソフトテニス選手権大会打合せのため、専務 理事と国際委員長が中華台北·台北市及び嘉義市を訪問した。
- (3)10月開催の世界ソフトテニス選手権大会事前打合せのため、 専務理事と国際委員長が韓国を訪問した。
- (4)世界ソフトテニス選手権大会(韓国・開慶市)時に、ISTF総会が開催された。
- (5) インドネシアで開催されたSEA GAME(東南アジア競技大会)にて、ソフトテニスが初めて採用され、その視察のため専務理事と国際委員長がインドネシアを訪問した。
- (6)2012年1月ISTF朴相可会長が来日、日本連盟役員を、ISTF役員に就任要請された。
- (7) 2012年2月ISTFホームページ作成打合せのため、専務理事と 国際委員長が韓国を訪問した。
- (8)2012年3月ISTFのアンチ・ドーピング活動の一環として、スイス・ローザンヌで開催された、WADA(世界アンチ・ドーピング機構)シンポジウムに専務理事と国際委員長が出席した。

会員登録料に関する使途概要(平成23年4月1日~24年3月31日)

(単位千円)

	(寺區111)
競技力の向上	77,653
競技性の向上	36,075
国際性の向上	13,243
大衆化の促進	64,205
広報活動の強化	26,512
傷害補償制度	1,150
その他	35,608
合 計	254.446

使途概要



第67回 ぎふ清流国体 開催日程

成年女子 9月30日(日)・10月1日(月) 瑞浪市

少年女子 9月30日(日) 土岐市 10月1日(月) 瑞浪市

成年男子 10月2日(火)・10月3日(水) 瑞浪市 少年男子 10月2日(火)・10月3日(水) 瑞浪市

国民体育大会の監督の参加資格について(注意)

平成24年度から監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ 指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格が必要です。

会員登録料に関する使途概要(平成23年4月1日~24年3月31日)

会員登録料の使途は主として

- 1 競技力の向上「競技者育成プログラム」
- 2 競技性の向上
- 3 国際性の向上
- 4 大衆化の促進
- 5 広報活動の強化

等々の事業拡充のために用いられていますが、その他とし て、学連・高体連への還元、会員の傷害補償金および制度運 営のための事務費にも充てられています。

具体的な金額は一般会計や特別会計のなかで従来からの支 出科目に組込まれているため、かならずしも明確な仕訳に なっていませんが、登録料を原資にした補充額は平成23年 度は概ね次のとおりでした。

(競技力の向上 77.653千円)

- 選手強化費 -34.186壬円 (ナショナルチーム、全日本Uチーム合宿、国際大会派遣)
- ・競技者育成プログラム推進費 -(ステップ1~4、支部強化推進)
- ・公認コーチ養成専門科目講習会関係費 -- 1.638壬円
- ・医科学研究費、指導要領等作成費 ——— —— 3,029千円

- (競技性の向上 36,075千円) ・大会開催地・地域大会への補助、大会表彰 19,651千円
- ・全日本小学生大会・全国小学生大会・都道府県中学生大会の補助

(国際性の向上 13,243千円)

- · 国際大会派遣費 2,750千円 · 国際大会振興補助費 · - 1600壬円
- ·国際普及用用具用品購入費 --893千円 ·国際普及指導費 · - 8,000千円

(大衆化の促進 64,205千円)

- ・地域グループ育成費(各支部へ一般会員登録料の還元)
- 11.680壬円 37.521千円 ・ジュニア育成費 -(各支部を通じて小・中・高・高専・大学の会員登録料還元)
- ・支部中学生大会、支部レディース大会、ソフトテニス週間の補助
- ・審判、指導者育成費(小・中・高生指導者研修会) 6.644千円

(広報活動の強化 26,512千円)

- ・テレビ放映関係費 - 6.752千円 (NHK全日本選手権大会の放映番組作成費、放映料)
- ・インターネット関係費 4,800千円 (ホームページ管理、システム構築)
- · 大会記録集作成費 - 1340千円 · 会員報作成費 - 6900壬円
- ・機関誌関係費 - 3.720千円 ・その他広報活動費 - 3,000千円
- (傷害補償制度 1,150千円) · 傷害補償給付金等 - 1,150千円

(その他 35,608千円)

- ・学連への還元 -- 2,210千円 ・高体連への還元 - 4,478千円 ・中体連への還元 -450千円
- 28,470千円 · 会員登録事務費

- 254.446千円

平成23年度会員傷害補償制度事故実績

本連盟独自の傷害制度の23年度給付状況と主な傷害内容は次 のとおりでした。

事故件数36件

支払給付金 1,124,000円

(単位:件) 傷害の内容 一般 | 大学生 | 高 | 専 | 高校生 | 中学生 | 小学生 | 計 アキレス腱断裂 損傷 他 10 36

充分なウォーミングアップで事故を防止し、ソフトテニスを楽しんで ください。万一傷害に合われた場合は、本連盟にお問合わせください。 なお、補償内容・給付金請求の手続きについては(公財)日本ソフト テニス連盟ホームページの「傷害補償制度」に記載されております。

ソフトテニス長期基本計画2012スタート

く世界に誇れる、格調高いスポーツ「ソフトテニス」>

収支計算書総括表(平成23年4月1日~24年3月31日)

								単位:円
科 目	一般会計	助成事業 特別会計	国際特別会計	傷害補償制度 特別会計	職員退職 積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入 (1)基本財産運用収入	1,158,317	0	0	0	0	0	0	1,158,317
1.基本財産運用収入	1,158,317							1,158,317
(2)会費収入 1.支部分担金	295,396,000 7,500,000	0	0	0	0	0	0	295,396,000 7,500,000
2.会員登録料	254,446,000							254,446,000
3.維持会費 (3)事業収入	33,450,000 141,726,117	3,484,000	0	0	0	0	0	33,450,000 145,210,117
1.大会参加料	22,561,000	3,484,000	0	0	0	0	0	26,045,000
2.出版物収入	17,971,460							17,971,460
3.用具検定費 4.公認審判収入	26,601,414 59,408,291							26,601,414 59,408,291
5.技術等級認定料	5,972,712							5,972,712
6.機関誌関係費 (4)補助金等収入	9,211,240 0	71,792,962	0	0	0	0	0	9,211,240 71,792,962
1.補助金収入	0	71,792,962	0	0	0	0	0	71,792,962
(5)協賛金寄付金収入	3,250,000	7,000,000	3,000,000	0	0	0	0	13,250,000
1.協賛金 2.寄付金	2,250,000 1,000,000	7,000,000	3,000,000					12,250,000 1,000,000
3.免税募金	0							0
(6)雑収入 1.受取利息収入	2,379,430 27,375	303,184 3,284	9,292 9,292	0	3,396 3,396	0	0	2,695,302 43,347
2.広告料	1,480,000	3,284	9,292	0	3,390			1,480,000
3.雑収入	872,055	299,900						1,171,955
(7)他会計からの繰入金収入 1.一般会計	0	84,962,941 84,962,941	23,000,000 23,000,000	1,150,460 1,150,460	0	0	△ 109,113,401 △ 109,113,401	0
2.募金会計	0	01,302,311	23,000,000	1,130,400			0 105,115,401	0
(8)義援金収入	14,835,256							14,835,256
1.東日本大震災義援金 事業活動収入計	14,835,256 458,745,120	167,543,087	26,009,292	1,150,460	3,396	()	△ 109,113,401	14,835,256 544,337,954
2. 事業活動支出								
(1)事業費支出 1.指導要領等作成費	196,066,567 1.184,508	167,543,087	19,957,597	1,124,000	0	0	0	384,691,251 1,184,508
1.指導安領等作成質 2.審判検定会・研修会	1,184,508							1,184,508
3.地域グループ育成費	57,561,150							57,561,150
4.大会開催地関係費 5.地域大会補助費	44,445,000 4,100,000							44,445,000 4,100,000
6.大会役員関係費	3,776,660							3,776,660
7.その他大会関係費	965,845							965,845
8.公認審判関係費 9.技術等級関係費	15,400,706 914,946							15,400,706 914,946
10.用具施設証作成費	1,271,573							1,271,573
11.広報活動費	35,820,573							35,820,573
12.表彰費 13.東日本大震災復興支援費	8,184,710 21,027,512							8,184,710 21,027,512
14.競技力向上費		150,058,572						150,058,572
15.指導者育成事業費 16.大会開催等関係費		7,206,053 10,278,462						7,206,053 10,278,462
17.会議費		10,270,402	719,240					719,240
18.視察費			412,680					412,680
19.親善大会費 20.普及指導費			650,000 12,502,954					650,000 12.502.954
21.普及指導教材費			684,990					684,990
22.用具費 23.大会振興補助費			892,962 949,850					892,962 949,850
24.活動促進費			390,238					390,238
25.国際大会派遣費			2,754,683					2,754,683
26.傷害補償金 27.免税手数料				1,124,000				1,124,000
ソフトテニス週間イベント開催費								ľ
(2)管理費支出	121,171,939	0	0	26,460	0	0	0	121,198,399
1.人件費 2.会議費	42,625,764 16,521,042							42,625,764 16,521,042
3.会員登録関係費	28,469,634							28,469,634
4.IT関係費 5.一般管理費	9,114,088 17,304,161		0	26,460				9,114,088 17,330,621
6.運営費補助	7,137,250			20,400				7,137,250
(3)加盟費支出	801,439	0	0	0	0	0	0	801,439
1.加盟費 (4)国際大会積立金支出	801,439	0	40,000,000	0	0	0	0	801,439 40,000,000
1.国際大会積立金			40,000,000					40,000,000
(5)法人税等支出 1.法人税・住民税及び事業税	8,089,700 8,089,700	0	0	0	0	0	0	8,089,700 8,089,700
1.法人祝・住民代及び争業化 (6)他会計への繰入金支出	109,113,401	0	0	0	0	0	△ 109,113,401	8,089,700
1.一般会計								0
2.助成事業特別会計 3.国際特別会計	84,962,941 23,000,000						△ 84,962,941 △ 23,000,000	0
4.傷害補償制度特別会計	1,150,460						△ 1,150,460	0
5.募金会計	405 040 040	167 549 005	E0.055.505	1.150.400			∧ 100 110 tc*	0
事業活動支出計 事業活動収支差額	435,243,046 23,502,074		59,957,597 \(\triangle 33,948,305	1,150,460 0	3,396	0	△ 109,113,401 0	554,780,789 △ 10,442,835
[投資活動収支の部	,,		.,. 0,000		0,000			., .2,030
 投資活動収入 他会計からの繰入金収入 	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
1.一般会計					1,500,000		△ 1,500,000 △ 1,500,000	0
投資活動収入計	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
 投資活動支出 他会計への繰入金支出 	1,500,000	0	0	0	0	0	△ 1,500,000	0
1.職員退職積立金会計	1,500,000						△ 1,500,000	0
(2)資産取得資金積立金支出 1.資産取得資金積立金	80,000,000 80,000,000	0					△ 80,000,000 △ 80,000,000	0
1.質壓取得質面價立面 投資活動支出計	81,500,000	0	0	0	0	0	△ 80,000,000 △ 81,500,000	0
投資活動収支差額	△ 81,500,000	0	0	0	1,500,000	0	80,000,000	0
財務活動収支の部 1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 別 初 石 助 収 入 財 務 活 動 収 入 計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動支出計 財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
· 予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0
	△ 57,997,926	0	△ 33,948,305	0	1,503,396 △ 1,503,396	0	80,000,000 \$0,000,000	△ 10,442,835 △ 84,065,885
当期収支差額 収支調整額	△ 2562480	(1)						
当期収支差額 収支調整額 前期繰越収支差額	△ 2,562,489 132,799,198	0	0 43,561,821	0	0	0	0	176,361,019 81,852,299

会員登録者の実績

(数値:人数)

種別	指導者	一般	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	合計
平成23年度	7,771	50,221	17,298	284,886	81,730	918	8,076	450,899
平成22年度	6,885	51,525	18,083	285,617	83,555	950	8,492	455,107
平成21年度	5,482	51,214	17,986	291,640	85,841	846	8,499	461,508
平成20年度	3,291	51,436	17,408	279,203	87,243	810	8,288	447,679
平成19年度	0	54,239	17,415	269,939	91,165	385	7,543	440,686
平成18年度	0	53,787	17,742	240,872	93,199	373	7,567	413,540
平成17年度	0	52,422	18,084	213,181	96,335	344	7,266	387,632

⁽注)20年度より指導者区分を設置。

平成23年度 会員登録数

			指導者	_	- 般 小学生 中学生				高	校生	高	車	学	学連		計	
No	支	支部名	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	合 団体数	会員数
1	北	海道	198	181	2,491	33	609	282	8,617	150	3,165	3	70	1	15	650	15,165
2	青	森県	159	51	628	11	163	101	3,855	44	808	1	7	3	26	211	5,646
3		手 県	286	56	1,164	31	479	142	4,377	72	1,996	1	25	0	9	302	8,336
4	_	城県	62	64	704	19	337	115	2,053	81	2,412	2	28	1	29	282	5,625
5	秋	田県	188	40	648	13	332	79	2,820	45	1,230	1	17	1	7	179	5,242
6	_	形県	65	36	583	19	400	72	3,084	48	1,289	1	2	0	0	176	5,423
7	福	島県	266	68	641	25	461	161	5,784	74	1,627	1	21	0	2	329	8,802
8	茨	城県	316	69	842	17	518	202	9,424	84	2,051	1	4	0	4	373	13,159
9	_	木県	43	42	762	14	396	125	5,724	51	1,209	0	18	0	19	232	8,171
10	群	馬県	141	53	1,003	19	575	160	7,598	52	1,372	1	5	0	19	285	10,713
11	埼	玉県	219	228	4,333	32	1,150	359	17,483	131	4,293	0	4	0	184	750	27,666
12		葉県	487	119	2,086	21	491	335	16,535	113	2,995	1	7	0	4	589	22,605
13	東	京都	238	135	2,950	25	496	430	14,366	192	4,158	1	9	0	101	783	22,318
14	_	奈川県	454	111	1,208	13	394	358	19,185	129	2,704	0	0	0	4	611	23,949
15		梨県	59	49	626	12	292	68	2,100	32	920	0	0	0	31	161	4,028
16			189	62	987	21	431	160	5,127	65	1,335	1	6	0	0	309	8,075
17	_	野県	114	32	1,513	16	470	123	4,528	73	1,541	1	18	0	14	245	8,198
18		山県	65	23	370	15	388	58	2,285	29	894	0	0	0	0	125	4,002
_		川県	20	53	718	19	367	74	3,533	39	973	2	23	1	38	188	5,672
20		井県	44	36	525	5	153	44	1,467	16	571	1	13	0	5	102	2,778
21		岡県	387	135	1,631	23	787	315	14.128	83	1,581	1	30	1	18	558	18,562
22	愛	知県	191	157	3,203	18	687	360	20,168	143	5,444	0	25	0	14	678	29,732
23		重県	64	50	726	17	331	156	7,086	47	1,267	1	12	0	8	271	9,494
24		阜県	25	66	934	27	689	258	7,082	50	1,805	0	20	0	20	401	10,575
25	_	賀県	41	26	508	11	412	76	1,161	40	1,479	0	0	1	7	154	3,608
26		都府	91	81	868	17	401	140	5,019	55	1,446	0	0	0	3	293	7,828
27		阪府	259	106	1,855	17	329	282	8,131	205	3,295	0	0	0	5	610	13,874
28		庫県	135	85	1,563	14	261	303	16,250	150	4,927	2	40	0	2	554	23,178
29	-	良県	87	32	890	8	136	70	3,090	27	850	0	0	0	16	137	5,069
30		歌山県	48	60	776	11	290	105	3,487	33	841	1	26	0	0	210	5,468
31	-	取県	36	31	394	11	189	39	1,215	24	576	1	20	0	0	106	2,430
32		根県	69	43	422	9	225	53	1,753	41	909	1	2	0	12	147	3,392
33		山県	146	68	691	10	133	137	5,089	66	1,960	1	18	0	0	282	8,037
34	広	島県	163	116	1,441	18	325	141	4,717	98	2,746	2	49	0	60	375	9,501
35		口県	176	68	1,113	7	287	101	4,097	58	1,660	3	73	0	9	237	7,415
36		島県	99	24	346	8	125	96	2,296	28	509	1	29	1	17	158	3,421
37	_	川県	48	32	412	8	157	50	2,498	30	758	2	8	1	13	123	3,894
38		媛県	128	34	581	12	243	136	4,373	66	1,274	1	23	0	0	249	6,622
	-	知県	64	26	360	10	125	44	1,119	25	501	1	0	0	26	106	2,195
-		岡県	412	76	1,233	19	352	179	6,789	147	2,442	4	60	0	82	425	11,370
		賀県	188	20	399	14	269	75	2,980	39	799	0	0	0	0	148	4,635
		崎県	298	49	980	16	275	155	5,224	106	2,063	2	37	1	79	329	8,956
		本県	377	63	878	17	301	149	5,009	64	1,519	2	49	0	16	295	8,149
		分県	162	56	617	10	142	99	2,353	28	697	0	35	0	0	193	4,006
		崎県	229	57	665	24	392	160	3,511	39	1,007	1	27	0	1	281	5,832
	_	児島県	144	117	1,358	31	345	208	4,923	90	1,386	2	41	1	13	449	8,210
		縄県	89	40	591	12	187	52	1,392	30	443	1	13	0	9	135	2,724
-		本学連	2	0	1	0	0	0	0	0		0	4	466	7,135	466	7,145
		本連盟	0	2	3	0	0	0	1	0		0	0	0	0	2	
	_	合 計	7,771	3,228	50,221	779	17,298		284,886	3,332	_	49	918	479	-		450,899
		<u></u> 昨年度	6,885	3,223	51,525	770	18,083		285,617	3,365		49	950	491			455,107
					, ,				y		, , , , , ,						

(平成24年3月31日現在)